

科学情報可視化プロジェクト@情報通信研究機構

A project of scientific visualization @NICT

村田 健史 [1]

Ken T. Murata[1]

[1] 情報通信研究機構

[1] NICT

<http://www.nict.go.jp>

情報通信研究機構（以下、NICT）では、H.20年度から3年間にわたり、筆者らのグループ（宇宙環境計測グループ）を中心とした新しいプロジェクトである「科学情報可視化プロジェクト」を立ち上げた。このプロジェクトは、主にNICT内部のさまざまな科学情報（特に、電磁波計測研究センターの地球・宇宙観測データ）を可視化することを目的としている。

科学情報可視化プロジェクトでは、既存データの理解とともに、新しい可視化技術による新しい科学データの理解を目標としている。H.20年度は、高速ネットワーク（JGN2+）を基盤とした分散可視化と、TDW（タイルドディスプレイ）を活用したマルチディスプレイの利活用を目標としている。構築したシステムは、GRIDミドルウェアとJGN2+を活用した大規模分散可視化システムである。

本講演では、プロジェクトの紹介をするとともに、本システムを用いて得た新しい成果を紹介する。